

巡回相談スタッフの紹介

- ①氏名 ②役職 ③好きなこと ④好きな映像作品 ⑤メッセージ

- ① 市川 真帆
 ② 心理相談員
 ③ 動物とふれあう・自然にふれる
 ④ インサイド・ヘッド、鶴瓶の家族に乾杯
 ⑤ 先生方と一緒に、子どもたちが過ごしやすい
 くなるヒントを探していきたいです…！

- ① 上坂 緑
 ② 心理相談員
 ③ カフェ巡り、本屋巡り、TRPG
 ④ 天使にラブソングを、サマーウォーズ
 ⑤ 様々な仮説を踏まえ、どのような支援
 が可能か一緒に考えたいと思います。

- ① 佐藤 知香
 ② 心理相談員
 ③ 家でのストレッチ、軽い筋トレ
 ④ 水曜どうでしょう、ジブリ映画
 ⑤ お子様の支援について一緒に考えていけた
 らと思います。よろしく願います。

- ① 井上 七海
 ② 心理相談員
 ③ カラオケ、温泉、お笑いライブ
 ④ きっと、うまいく
 ⑤ 多くの視点からお子さんを理解し、一
 緒に支援を考えていきたいです。

- ① 浜野 翔太
 ② 言語聴覚士
 ③ 映画・音楽鑑賞、お酒
 ④ トイストーリー
 ⑤ 言葉やコミュニケーションについて
 一緒に考えさせてください。

- ① 蔵元 百朋
 ② 作業療法士
 ③ スパイス料理作り、晩酌、雨宿り
 ④ 映画「めがね」、TV「ノンフィクション」
 ⑤ 取り組みやすい具体的な方法を提
 案できるよう頑張ります。

- ① 山岸 輝昭
 ② 主任
 ③ アコギの練習・喫茶店
 ④ ショーシャンクの空に
 ⑤ 今年度もよろしく願います。

- ① 菅原 慎逸
 ② 主査
 ③ TVドラマ、映画、演劇鑑賞
 ④ コントが始まる
 ⑤ チーム一丸となって、学校のサポートに
 あたらせていただきます。

巡回相談では、特別な支援が必要と思われるお子さんについて、授業観察や聞き取りを通して特性を見立て、先生方と支援の方向を考えていきます。障害の判定や就学・進学先を決めるためのものではありません。児童・生徒の支援に関してはさまざまな手段・資源がありますが、その一つとしてご活用ください。

お申し込みは、校内委員会で決定の上、保護者の同意を得て、「巡回相談申込書」を作成し、専用封筒で教育センター巡回相談担当まで、交換便で送付してください。 Tel 664 - 1615



ほっと通信

発行：八王子市教育委員会

教育指導課（教育センター）巡回相談チーム

八王子市散田町 2-37-1 TEL664-1615

（八王子市教育センター内）



日頃より巡回相談チームの活動にご協力いただき、ありがとうございます。いまだ新型コロナウイルスのリスクが続く中、今年度も授業を拝見する際などは先生方にご配慮いただくこともあるかと思いますが、学校に伺った際には、先生方と一緒に子どもたちへの支援について検討していければと思っています。今年もよろしくお願いします。

今年度の教育指導課（教育センター）巡回相談チームの職員は以下の通りです。

- | | |
|----------------------------|---------------|
| ○主査（市職員） | 菅原 慎逸 |
| ○主任（市職員） | 山岸 輝昭 |
| ○心理相談員（会計年度任用職員） | 市川 真帆 ・ 上坂 緑 |
| | 佐藤 知香 ・ 井上 七海 |
| ○特別支援専門相談員（作業療法士／会計年度任用職員） | 蔵元 百朋 |
| （言語聴覚士／会計年度任用職員） | 浜野 翔太 |



巡回相談チームって、どんなチーム？

巡回相談チームは、様々な専門職（「心理相談員」「作業療法士」「言語聴覚士」）が一つのチームとして、学校の支援にあたらせていただいています。

各専門職については、中々その名前だけからは実際にどのような専門性を持って学校や児童・生徒、保護者の皆さんへの支援を行っているか、想像が付きづらい部分もあるのではないのでしょうか。

今回のテーマはやはり『巡回相談チームとは？』です。改めて巡回相談チームの役割と、そこで働く専門職について知っていただくことで、さらに深く巡回相談を理解し活用していただけますと幸いです。



巡回相談チームとは



☆ 巡回相談とは…

特別な支援が必要と思われるお子さんを対象に、巡回相談員が学校へ伺い、授業観察や聞き取りから、お子さんの見立てや支援のすすめ方について先生方と一緒に考えます。

☆ 巡回相談の役割・できること

子どもに関わっている先生方を支援することで、間接的に子どもたちを支援します。

※ 保護者の方が希望する場合には、保護者面談も実施しています。

また、必要に応じ、発達検査などの実施を検討する場合があります。



☆ こんな時に巡回相談が呼ばれています

学習の遅れが見られる / 一斉指導が入りにくい / 落ち着きがない
集中が短い / 言葉の発達が気になる / 書字が苦手 / 運動が苦手 など



☆ 巡回相談の申込方法

巡回相談の活用の前に、校内委員会で子どもの共通理解を図って頂くことが重要です。

その上で、活用の際には、保護者へ説明をし、同意を得て、書面でお申し込みください。

ここからは、巡回相談チームの、3つの専門職について、ご紹介します♪



心理相談員



心理相談員とは

日常場面において悩みや困り感を抱いている方に対し、心理学的な方法を用いてサポートする専門職です。ご本人の特性や置かれている環境などさまざまな観点からその方を捉え、それぞれの側面がどう影響しあっているかを踏まえながら、その方がより生活しやすくなれるような方法を一緒に考えます。



巡回相談の中での心理相談員の役割・できること

授業観察や聞き取りを通して児童・生徒の特性の見立てを行い、校内でどのような支援をしたらよいかを先生方と一緒に考えます。例えば、授業中落ち着きがない、その場に合わない発言をしてしまう、自分に自信をもてないなどのことに対して、どうしてそうなってしまうのかを心理面から見立てて、実施可能そうな支援を考えていきます。

保護者の方が希望する場合には、保護者の方と面談を実施して現状を整理し、対象児童・生徒に関する共通理解を図ります。また、その中で、お子さんに合った目標やそれに向けたかかわりなどについて一緒に考える場合もあります。

また、得意な力、苦手な力を見るためや心理面を見るために、必要に応じて検査などを実施することもあります。



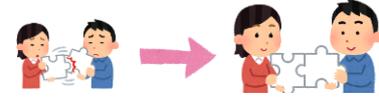
言語聴覚士 (ST)



言語聴覚士 (ST) とは？

言語聴覚士とは、言葉によるコミュニケーションに問題がある方に専門的なサービスを提供し、自分らしい生活が構築できるように支援する専門職です。

また、口の中の運動が難しい方へのリハビリや食べやすい固さを検討するなど食事に関する問題にも対応をしています。



コミュニケーションの支援！！



お子さんに対して ST ができること

支援：授業や友達との関わりなどクラス内の様子から判断し、理解できる言葉や使用できる言葉が増えるような支援方法の提案を行います。音声で自分の気持ちを伝えることが難しいお子さんには、サインや絵などを用いたコミュニケーション手段を検討する支援も行います。必要に応じて理解できる言葉や話すことができる言葉の把握をするための検査を行います。



巡回相談の中で ST の役割

「算数が苦手なんです…」というお子さんの中には、実は「計算が得意！」という方がいます。知っている言葉が少なく問題文の理解が難しいために、本当は得意な計算までたどり着かないことがあります。お子さんの得意なこと、苦手なことを判断して、先生方と支援方法について一緒に考えていけたら良いなと思っています。

学習面の他に「言葉はたくさん知っている！勉強も大好き！でも友達と関わることが苦手」ということで困っているお子さんがいると思います。友達とトラブルになりそうな部分や気持ちの伝え方など、コミュニケーションについてもお話しさせていただければと思います。

作業療法士 (OT)



作業療法士 (OT) とは

人の日常生活に関わるすべての諸活動を「作業」と呼んでいます。姿勢や運動、感覚の受け取り方や社会性の視点から作業遂行への影響を考えながら、子どもたちへの理解を深め、作業をより取り組みやすく、より暮らしやすくするサポートをする職業です。



お子さんに対して OT ができること

座っていることが苦手、手先が不器用、運動が苦手等の作業遂行のしにくい場面の原因を、お子さんの思いや身体面、感覚面といった個人としての側面と、取り組んでいる作業そのものの性質、その状況を取り巻く環境の大きく3つの要素から見立てます。そこから作業遂行の近道や、力を発揮しやすくなる方法を考え、お手伝いします。



巡回相談の中で OT の役割

授業や休み時間の様子から、姿勢や粗大運動、微細運動、複合運動、感覚の受け取り等観察し、道具を使って読み書きや姿勢を保つこと、道具を使うことをサポートする方法や、遊びやお手伝いを通して体の動かし方を身に付けていく方法を検討します。また、学校や家庭でできる具体的な取り組みを提案し、先生や保護者と一緒に考え、お子さんの「楽しい」「できた」「もっとやりたい」を引き出せるようにしていきます。

